

生徒の素顔が見える夜間定時制の給食

佐藤 元 定時制高校教員

1 夜間定時制の給食制度

ア) 17:30 前後～18:00 前後又は 18:10 過ぎ～18:40

人件費・光熱水費・調理資材・食器は県負担

食材費(月 5000 円前後、年 50000 円～55000 円)は生徒負担

定通教育振興法に位置づけ それに基づく補助 (食材費の一部)制度があるが・・・

国庫補助から一般財源へ移行して以降、各縣市単位で廃止されている。

イ)多くの学校で給食は強制ではない。

ウ)完全給食か補食給食か 自校方式かデリバリーか 県採用調理員か民間委託か

エ)定時制再編による夜間定時制つぶしと給食潰し

「多様なニーズにこたえる学校」? 「定時制の役割の変化」?

定時制再編＝経済効率優先～夜間定時制はペイしない～ 夜間給食はなおのこと?

2 調査から見えてくるもの

○夜間定時制生徒の食生活を調査する難しさ

「朝食」って何時の食事のこと? 起床して最初の食事が「朝食」?

○父子家庭・母子家庭の増加

①農林中金調査(2017年)

朝食を毎日食べる高校生 73.3% 朝食をとる回数は高校生平均で週に 6.0 回

大多数の高校生が朝食をとっている

朝食を食べない 3.5% 朝食と一緒に食べる相手は? 一人で 50.5%

②長野県教委調査 (2019年) 626 人回答

一日 2 食以下の夜間定時制生徒 1 年生の 46% 2 年生の 43% 3 年生の 38%

4 年生の 40% 全体の 42%

③宮城県のある夜間定時制 (2018年度) 一日二食以下の生徒 20 人/40 人 50% (6月)

14 人/37 人 38% (1月)

給食は何回目の食事ですか?	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目	
	7	24	9	0	(6月)
	3	22	12	0	(1月)

④夜間定時制生徒への食生活調査～11月実施（の一部）～

山口県 A 高校（補食給食（パンと飲み物のみ））

- 1) 一日の食事回数 1回 2回 3回 4回以上 その他
 3人 16人 14人 0人 1人 **2食以下 56%**
- 2) 毎日の食事が一番楽しく心地いいと感じる食事、二番目にそう感じる食事
 ア 自宅で家族ととる食事 **イ 自宅で一人でとる食事** **ウ 職場でとる食事**
 エ 登下校途中の買い食い（友人と） **オ 登下校途中の買い食い（一人で）**
 カ 給食 **キ その他の食事**
 (一番目) **ア 16人** **イ 9人** **ウ 0人** **エ 3人** **オ 1人** **カ 1人** **キ 2人**
 (二番目) **ア 3人** **イ 10人** **ウ 0人** **エ 3人** **オ 2人** **カ 1人** **キ 6人**
- 3) 朝食を誰ととるか
 1人で 9人/34人 (26%) **朝食を摂らない 16人/34人 (47%)**

長崎県 S 高校（完全給食実施校） 給食を摂っている生徒 41 人の回答

- 1) 一日の食事回数 1回 2回 3回 4回以上 その他
 3人 13人 17人 8人 0人 **2食以下 39%**
- 2) 毎日の食事が一番楽しく心地いいと感じる食事、二番目にそう感じる食事
 ア 自宅で家族ととる食事 **イ 自宅で一人でとる食事** **ウ 職場でとる食事**
 エ 登下校途中の買い食い（友人と） **オ 登下校途中の買い食い（一人で）**
 カ 給食 **キ その他の食事**
 (一番目) **ア 22人** **イ 7人** **ウ 0人** **エ 0人** **オ 1人** **カ 4人** **キ 1人**
 (二番目) **ア 3人** **イ 1人** **ウ 1人** **エ 7人** **オ 4人** **カ 18人** **キ 5人**
- 3) 朝食を誰ととるか
 1人で 14人/41人 (34%) **朝食を摂らない 17人/41人 (41%)**

宮城県 F 高校（完全給食実施校） 給食を摂っている生徒 31 人の回答

- 1) 一日の食事回数 1回 2回 3回 4回以上 その他
 平日 **2人** **12人** **16人** **1人** **0人** **2食以下 45%**
 休日 **1人** **21人** **7人** **1人** **0人** **2食以下 73%**
- 2) 毎日の食事が一番楽しく心地いいと感じる食事、二番目にそう感じる食事
 ア 自宅で家族ととる食事 **イ 自宅で一人でとる食事** **ウ 職場でとる食事**
 エ 登下校途中の買い食い（友人と） **オ 登下校途中の買い食い（一人で）**
 カ 給食 **キ その他の食事**
 (一番目) **ア 13人** **イ 7人** **ウ 0人** **エ 3人** **オ 0人** **カ 3人** **キ 3人**
 (二番目) **ア 3人** **イ 13人** **ウ 1人** **エ 0人** **オ 2人** **カ 7人** **キ 2人**
- 3) 朝食を誰ととるか
 1人で 13人/31人 (42%) **朝食を摂らない 6人/31人 (19%)**

富山県 Y 高校 (民間業者によるデリバリー方式 完全給食)

1) 一日の食事回数 1回 2回 3回 4回以上 その他

2食以下 67% 0人 14人 3人 4人 0人 (喫食者 21人の回

答)

2食以下 72% 8人 5人 4人 1人 0人(非喫食者 18人の回答)

2) 毎日の食事が一番楽しく心地いい食事、二番目にそう感じる食事

ア 自宅で家族ととる食事 イ 自宅で一人でとる食事 ウ 職場でとる食事

エ 登下校途中の買い食い(友人と) オ 登下校途中の買い食い(一人で)

カ 給食 キ その他の食事

(喫食者 20人の回答)

(一番目) ア 7人 イ 6人 ウ 0人 エ 2人 オ 3人 カ 2人 キ 0人

(二番目) ア 0人 イ 7人 ウ 1人 エ 0人 オ 0人 カ 3人 キ 0人

(非喫食者 18人の回答)

(一番目) ア 9人 イ 5人 ウ 0人 エ 3人 オ 0人 カ キ 1人

(二番目) ア 0人 イ 6人 ウ 1人 エ 1人 オ 1人 カ キ 0人

3) 朝食を誰ととるか(喫食者 38人の回答)

1人で 15人/40人(38%)

朝食を摂らない 15人/40人(38%)

埼玉県 A 高校 (完全給食実施校)

1) 一日の食事回数 1回 2回 3回 4回以上 その他

2食以下 47% 2人 26人 24人 6人 1人 (59人の回答)

2) 毎日の食事が一番楽しく心地いい食事、二番目にそう感じる食事

ア 自宅で家族ととる食事 イ 自宅で一人でとる食事 ウ 職場でとる食事

エ 登下校途中の買い食い(友人と) オ 登下校途中の買い食い(一人で)

カ 給食 キ その他の食事

(喫食者 人の回答)

(一番目) ア 21人 イ 18人 ウ 0人 エ 9人 オ 0人 カ 4人 キ 0人

(二番目) ア 4人 イ 11人 ウ 1人 エ 7人 オ 1人 カ 18人 キ 11人

(非喫食者 人の回答)

(一番目) ア 5人 イ 1人 ウ 0人 エ 1人 オ 0人 カ キ 0人

(二番目) ア 0人 イ 2人 ウ 1人 エ 1人 オ 0人 カ キ 3人

3) 朝食を誰ととるか

1人で 32人/59人(54%)

朝食を摂らない 11人/59人(19%)

埼玉県 K 工業高校 (完全給食実施校) 喫食 38 人 非喫食 42 人

1) 一日の食事回数 1回 2回 3回 4回以上 その他 1年生1クラスのみ回答

2食以下 54% 1人 6人 5人 1人 0人 (喫食者 13人の回答)

2食以下 43% 1人 2人 4人 0人 0人(非喫食者 7人の回答)

2) 毎日の食事が一番楽しく心地いい食事、二番目にそう感じる食事

ア 自宅で家族ととる食事 イ 自宅で一人でとる食事 ウ 職場でとる食事

エ 登下校途中の買い食い(友人と) オ 登下校途中の買い食い(一人で)

カ 給食 キ その他の食事

(喫食者 38人の回答)

(一番目) ア 13人 イ 12人 ウ 1人 エ 6人 オ 0人 カ 1人 キ 0人

(二番目) ア 3人 イ 8人 ウ 1人 エ 4人 オ 1人 カ 8人 キ 0人

(非喫食者 42人の回答)

(一番目) ア 13人 イ 13人 ウ 3人 エ 6人 オ 1人 カ キ 3人

(二番目) ア 5人 イ 7人 ウ 3人 エ 12人 オ 3人 カ キ 8人

3) 朝食を誰ととるか

1人で 30人/80人(38%)

朝食を摂らない 25人/80人(31%)

3 学校に求められる姿勢

①「給食を取ってない生徒が給食を取っている生徒からもらって食べるのは禁止です」

「滞納生徒が多いので、前払い制にしたいと思います。」マジで？

②「一食当たりの栄養バランスと塩分を考えて作ってます。」

「え？それちょっと待ってよ、おばちゃん！」 生徒会役員たちが訴えたことは・・・

③「給食費を無償にしてください」は虫がよすぎる？

無償化の要望を削除した埼玉県「定通教育をよくする会」の生徒たち

4 生徒の様子

ア) 食事はみんなで摂った方がおいしい？ 本音はそうでもないの？

①みんなでワイワイ食べる生徒のグループ 給食を摂ってない生徒も同席

②だれにも干渉されずに独りで食べる生徒 二人で並んで壁の方向を向いて食べる生徒

③いつもテーブルを囲んで向き合ってみんなで食べているのに……

④人がいるところでは何も食べない生徒もいる ⇒ 給食は摂れない。

イ) 先生たちのテーブルにいつも自分の席を確保する生徒

①会話しながらでないと辛すぎる生徒 ~隣の生徒にこぼす打ち明け話が丸聴こえ~

②先生たちを媒介させれば一緒に食べられる生徒どうし

ウ) 最近増えた学年混ぜこぜのグループ 完全に消失した？上下関係

[以下は資料です。]

1) 学費について (2018年度～2019年度版)

ア 国際人権規約に則り、すべての生徒を対象に公費負担を増やし、誰でもお金のことを心配せずに学校を続けていくことができるように、学費負担の軽減をはかってください。

イ 教科書は一刻も早く無償化するように国に訴えてください。

ウ どんな高校生も授業料を払わなくてよいように授業料の無償化(不徴収)の制度を復活してください。

エ 夜間定時制の給食の食材費を公費で負担し、給食を無償にしてください。 ⇒2019年度は削除

オ⇒(エ) 対外的な行事(部活動の試合や大会など)に参加する生徒の交通費を公費で負担してください。

(新たにオ) 生徒の絶対数が少ない一部の夜間定時制では生徒会等の収入が少なく、生徒会活動や行事の実施が困難になっています。また、部活動への支援も困難になっています。公費負担によって活動を保証できるようにしてください。

教育局への訴え



ある日の給食



給食室(食堂)風景





夜間定時制高校の給食のあり方について（一部省略・佐藤）

<「定時制高校給食検討チーム」最終報告の概要> 平成29年11月15日 学校安全保健課

○教育庁では、平成26年12月に「定時制高校給食検討チーム」を設置し、平成27年度は2校、平成28年度及び29年度は5校の「夜間学校給食」を試行的に廃止し、給食に代わる夕食を提供することにより、そのあり方を検討してきました。

○このたび、以下のとおり検討結果をまとめましたので報告します。

※：H27～；千葉工業高校、東葛飾高校、H28～；松戸南高校、東金高校、木更津東高校

1 夜間学校給食の意義

本県では、法に基づき、夜間学校給食を実施してきた。昭和30～40年代は、「働きながら定時制高校へ通う生徒が多かったこと」「定時制高校に通う生徒が通学前後に手軽に利用できる店舗が少なかったこと」などから、夜間学校給食のニーズは高かったものと考えられる。

2 定時制高校の役割の変化

定時制高校は、働きながら学ぶ勤労青年に対する後期中等教育の機会を提供するものとしての役割を果たしてきたが、勤労青年が減少し、中途退学経験者、不登校経験者や日本語の理解が十分でない外国籍の者など、生徒の多様化が進み、現在は、「多様な学びのニーズへの受け皿」としての役割が増している。

3 生徒の食を取り巻く環境の変化

夜間定時制高校に通う生徒の食を取り巻く環境は、コンビニエンス・ストアやファスト・フード店などが増え、「食事を買う」傾向が強まるとともに、生活の夜型化などのライフスタイルの変化に伴い、食に対する考え方が多様化している。

4 夜間学校給食の試行的廃止

定時制高校の役割と生徒の食を取り巻く環境が変化した結果、夜間学校給食が、生徒の食へのニーズに合致しなくなってきたことが考えられることから、平成27年度から給食を試行的に廃止し、給食に代わる夕食の提供を開始した。平成28年度からは、3校を追加し、計5校で試行的廃止及び夕食の提供を継続してきた。さらに、平成29年度には、試行的廃止校5校において、経済的に厳しい生徒に対して夕食費の一部を助成する「夜間定時制高等学校夕食補助事業」を実施している。

5 試行で明確になった課題とその対応策

(1) 発達段階に応じた食育の推進

[課題]給食の廃止により、食育の機能を低下させないことが必要である。また、生徒の個々の生活環境に応じて必要なエネルギーや栄養バランスに関する指導が必要である。

(2) コミュニケーションの場の確保

[課題]給食の廃止により、コミュニケーションを通じて人間関係を形成する機能を低下させないことが必要である。

[対応策]給食に代わる夕食を提供する際、食堂を開放することなどにより、コミュニケーションの場の確保に努める。また、夕食の場のみならず学校生活全般を通してコミュニケーションの充実を図っていく。さらに、日本語の理解が十分でない外国人生徒への相談にもきめ細かく対応していく。

(3) 経済的に厳しい生徒への対応

[課題]夕食費の一部を助成する「夜間定時制高等学校夕食補助事業」は、引き続き実施することが必要であるが、十分に活用されていない状況にある。

[対応策]夕食費の補助事業を引き続き実施するとともに、補助が必要な生徒に利用されるよう、スクール・ソーシャル・ワーカーの活用を進めることなどにより、学校・家庭・福祉をつなぐ相談支援体制を強化する。

6 結論

「定時制高校の役割」や「生徒の食を取り巻く環境」が大きく変容しており、**夜間学校給食は、生徒の就業状況、生活リズム、食へのニーズなどの環境の変化に必ずしも適合しなくなっていることから、これを廃止し各学校の実態に応じた夕食を提供することが適当と考える。**

また、3つの課題については、夕食費補助事業の全校実施をはじめ、それぞれ対応策を講じることで克服していく必要がある。

定時制高校の役割の変化への対応

～今の定時制高校に求められること～

今回、夜間学校給食のあり方を検討する過程において、定時制高校の役割の変化に伴い、定時制教育は、以下のとおり課題に直面し、その対応を求められていることが見えてきた。

(1) 個別のニーズに対応した指導体制の強化

定時制高校には、基本的な生活習慣や、心身の調和のとれた発達などに困難のある生徒が多く在籍している。また、外国人の生徒が増えている学校もある。このため、「生徒一人一人の教育ニーズに応じた指導体制を強化すること」が課題であり、生徒指導の支援を行うスタッフの活用を進めることなどにより、「生徒の抱える困難に対応した生徒指導の体制を強化すること」が必要である。さらに、生徒の実態が多

様化していることを踏まえ、学習の時間帯について柔軟に対応できる方策も検討する必要がある。

(2)生徒の自立支援体制の強化

定時制高校の生徒には、不登校や中途退学経験、貧困や虐待など家庭に起因する問題を有し、自立に困難を抱えている者も多くなっている。このため、「生徒の日常生活の基盤である家庭と福祉との連携を強化すること」が課題であり、学校・家庭・福祉とをつなげるスクール・ソーシャル・ワーカーの活用を進めることなどにより、「生徒の自立を支援する体制を強化すること」が必要である。

	月	火	水	木	金
献立				1日 肉うどん 高野豆腐と野菜の煮物 いちご 野菜ジュース	2日 タンドリーチキン ペンネを添えて 野菜サラダ ご飯 牛乳野菜スープ
献立	5日 肉豆腐 いわしの南蛮漬け ご飯 味噌汁 牛乳	6日 鶏肉と野菜の中華 旨煮 b メンマともやしの和え物 ご飯 牛乳 中華スープ	7日 金目鯛の煮付け 大根の煮物 蒸し鶏と小松菜の和え物 牛乳 ご飯 味噌汁	8日 ビーフカレーライス 野菜サラダ フルーツミックス 乳飲料	9日 天丼 酢の物 せんべい汁 牛乳
献立	12日 振替休日	13日 エビカツフライ メンチカツ キャベツ千切り 炒り豆腐 ご飯 味噌汁 牛乳	14日 ベーコンとほうれん草のクリームパスタ 野菜サラダ ジョア チョコケーキ オニオングラタンスープ	15日 ひじきご飯 鯆の焼き南蛮漬け 小松菜ともやしの和え物 ご飯 味噌汁 牛乳	16日 鶏肉と厚揚げの中華味噌炒め 春雨サラダ ご飯 ワンタンスープ 牛乳
献立	19日 豚肉の生姜焼き ポテトサラダ 切り干し大根の煮物 ご飯 味噌汁 牛乳	20日 サーモンフライ オニオンリングフライ 野菜サラダ ご飯 ポトフ 牛乳	21日 野菜とんこつラーメン 海老シューマイ 杏仁フルーツ 野菜ジュース	22日 鱈のポアレサフランソース 野菜添え ポークビーンズ ご飯 野菜スープ 牛乳	23日 鶏肉の照り焼き丼 酢の物 ご飯 すいとん汁 牛乳
献立	26日 麻婆豆腐 中華サラダ ごま団子 ご飯 中華スープ 牛乳	27日 鯖のみそマヨ焼き きのこベーコン炒め ご飯 野菜サラダ 牛乳 野菜スープ	28日 生徒休業日	2018年度2月の献立です。 	